

2016年5月16日
NTTアドバンステクノロジー株式会社

自治体と住民をつなぐオンラインマップが作り放題 地図型 地域情報共有プラットフォームを自治体向けに提供開始 ～地方創生施策として小諸市が先行スタート～

エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:木村丈治)は、自治体向け地域情報共有プラットフォーム「@GEO コンパス(あっとじおこんぱす)⁽ⁱ⁾」の提供を2016年7月1日から開始します。

自治体が「@GEO コンパス」を導入することにより、観光、防災・安心安全、住民サービス、業務改善などの多種多様な用途に応じたマップを必要な数だけ容易に作成することができ、一般公開が可能になります。

また、「@GEO コンパス」は、地方創生先行型交付金を活用した『小諸市地図システム構築業務(サービス名:小諸もろもろマップ』(図1)に採用され、本日より運用が開始されます。



← スマホで表示中の『小諸もろもろマップ』

↓ パソコンで表示中の『小諸もろもろマップ』

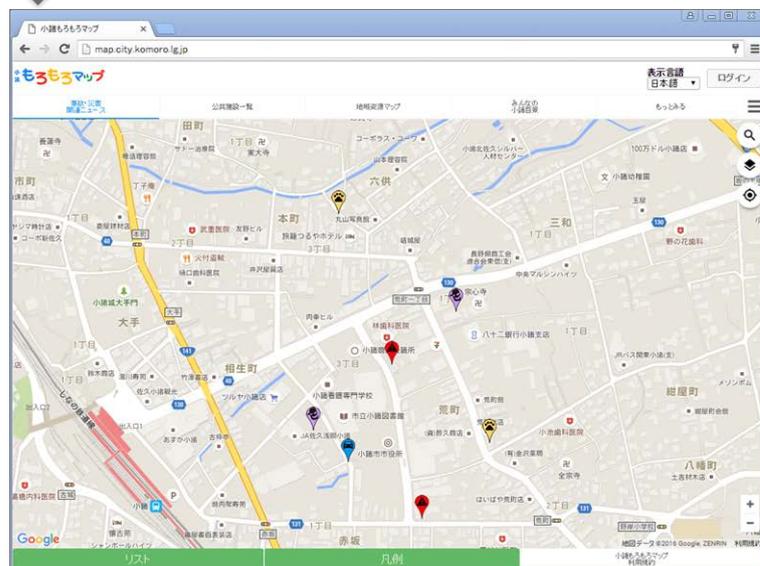


図1 「@GEO コンパス」を使った「小諸もろもろマップ」の画面

■ 開発経緯

近年、自治体がICTサービス(CMS、SNS、動画サイトなど)を活用し、住民や来訪者に対して情報配信を行うことが一般的になっています。

ただし、多くの自治体が手軽に配信できる情報は、テキスト情報、画像情報、動画情報などに限られており、こと「位置情報」においては、多様なニーズがあるにもかかわらずICTサービスを導入している自治体は少なく、導入していたとしても特定の位置情報を取り扱うのみに限られています。

その理由のひとつとして、「位置情報」は「固有の付加情報」とセットで活用されることがほとんどであり、利用シーンが異なるとICTサービスに求める要件(最適な表示方法、必要な機能、誰がマップを更新すべきかなど)

(i)・・・「@GEOコンパス」は商標登録申請中です。

が大きく異なります。例えば、「お勧め観光地の情報」と「災害発生地点の情報」では、利用シーンが明らかに異なるため、双方の情報配信を同一の ICT サービスで扱おうとすると、いずれか一方の利便性のみに妥協せざるを得なくなります。

そこで、利用シーンごとの要件に合致したオンラインマップを、自治体自らが自由に作成可能なプラットフォームがあれば、「位置情報」の発信力を高めることができるのではないかと考え、「@GEO コンパス」の開発に至りました。

■特徴

- **必要な数だけマップを作成できる**
自治体は、利用シーン(例:観光マップ、ハザードマップ、避難場所情報など)ごとの要件(最適な表示方法、必要な機能、誰がマップを更新すべきかなど)に合致したオンラインマップを、必要な数だけ作成可能。一般利用者(住民や来訪者)が情報を投稿できるマップを作成することも可能。
- **簡単操作で誰でも使える**
非常にシンプルな画面構成により、IT知識がそれほど高くない利用者でも簡単に操作可能。
- **マルチプラットフォームに対応**
利用者は、パソコン(Windows, MacOSX)からでもスマホ(Android, iOS)からでも利用することが可能。ウェブブラウザを使って利用するため、アプリのインストールも不要。

■『小諸市^(注)地図システム構築業務(サービス名:小諸もろもろマップ)』概要

- **運用開始:** 2016年5月16日～
- **URL** : <https://map.city.komoro.lg.jp/>
- **「@GEO コンパス」採用の経緯(小諸市ご担当者様のコメント):**

地方創生・まちづくりの一環として、ICTを活用し、市内の地図情報を住民・観光客などに対して配信・共有できるシステムを探していた。

実際にデモシステムを見て、こちらのイメージするものにとっても近いと思った。他の地図システムに比べて非常にシンプルで使いやすいところが採用の決め手となった。

観光、防災・安心安全、住民サービス、業務改善など、多種多様な用途に応じたマップを作成し複数の部署で利用することが可能となった。また、諸外国からのインバウンド観光客の利用も見据えていたため、多言語に対応できる点も良い。

他の自治体にも自信を持ってお勧めしたい。

小諸市 総務部 企画課 行政経営係
係長 吉澤一男 様

■提供価格

- **初期費用:** 398,000 [円] ～ (*1)(*2)
- **月額費用:** 59,800 [円/月]～ (*1)(*3)(*4)

(*1) 当社が定める基本メニューに限る。オプションメニュー、機能拡張は別途見積もり。

(*2) Amazon Web Services 上に環境構築した場合の構築費用。プライベートクラウドを御利用される場合は別途見積もり。

(*3) Amazon Web Services 上に環境構築した場合の維持管理費用。プライベートクラウドを御利用される場合は別途見積もり。

(*4) 人口10万人までの自治体の場合。10万人を超える場合は、別途御見積もり。

■販売目標と今後の展開

- 3年間で50自治体への導入を目指す。
- 自治体様からのニーズに応じて随時機能拡張を行う予定。

(ii) 小諸市について

小諸市は、雄大な浅間山の南斜面に広がり、市の中央部を千曲川が流れる詩情豊かな高原都市。長野県東部の標高 679 メートル、東経 138 度 25 分 45 秒、北緯 36 度 19 分 26 秒に位置し、東は御代田町に、西は東御市に、南は佐久市に、北は群馬県嬭恋村の 2 市 1 町 1 村に接しており、東京からの距離は直線にして約 150km になる。市の範囲は東西 12.8km、南北 15.4km、面積 98.55 平方キロメートル。

小諸市の歴史は古く、数多くの縄文・弥生時代の遺跡が発掘されています。

昭和 29 年に、北佐久郡小諸町、三岡村、南大井村、北大井村、大里村、川辺村の 1 町 5 村の合併で市制を施行し、32 年に乗瀬地区、34 年に西小諸地区を編入し、現在に至る。

現在、平成 28 年度を目標年次とする小諸市総合計画第 9 次基本計画において、市の方向性を『みんなに「えらばれるまち」みんなが「えらんでよかった!」と掲げ、「住むなら、小諸」と市内外の方に思っていただけのような小諸市をめざして市政経営を進めており、「新ごみ焼却施設」「市庁舎」「小諸厚生総合病院」「図書館・コミュニティスペースの整備」の整備・再構築といった大型プロジェクトの推進などに取り組んでいます。(小諸市ホームページより抜粋)

※ 文中記載の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

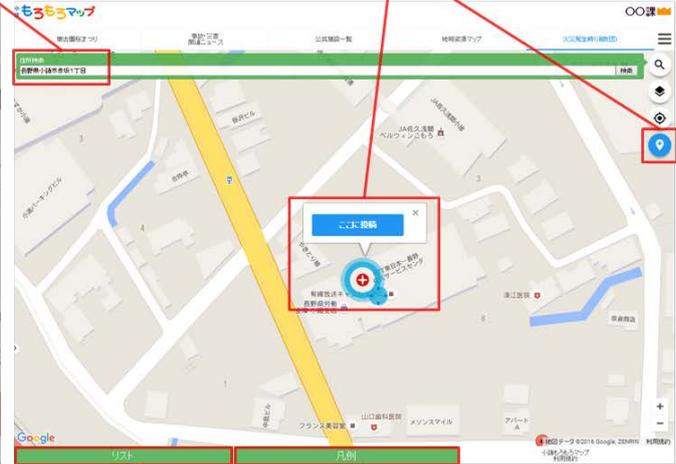
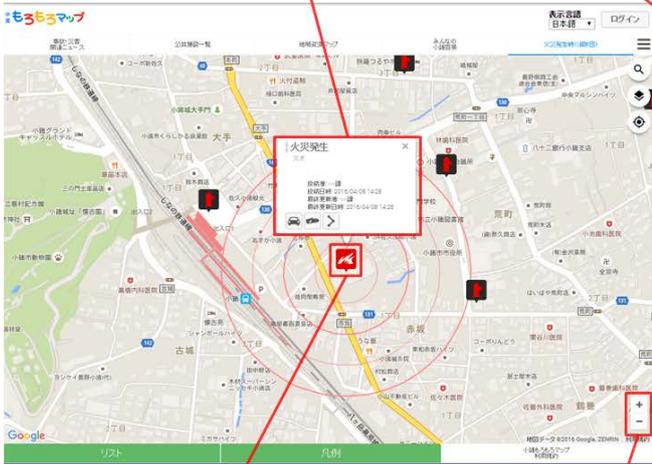
エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社
クラウドソリューション事業本部
クラウドイノベーションビジネスユニット
@GEO コンパス担当
TEL: 044-589-6245
Email: atcompass-00.saa@ml.ntt-at.co.jp

＜別紙 1: @GEOコンパスの画面イメージおよび機能＞

コンテンツの詳細情報表示

住所検索

コンテンツの新規登録/編集/削除
(公開開始終了日時を指定した、予約操作が可能)



コンテンツのアイコン表示
(同心円や、行政区の付与が可能)

地図の拡大/
縮小/移動

コンテンツの
リスト表示

凡例表示

マップの切替え

表示言語切り替え

新規利用者登録/
ログイン/ログアウト

レイヤの表示/
非表示切り替え

コンテンツの
キーワード検索



現在地表示

ルート案内
(自動車/徒歩)

URLによる共有

<別紙 2: @GEOコンパスで作成できるマップの例>

「地域の課題を投稿するマップ」

住民や来訪者が情報の発信者となることができます。コメントや写真などが投稿できます。

住民が見つけた地域の課題(道路破損などを…) → 地図経由で → 自治体がスムーズに解決します!!

【具体的なマップの例】

- ・住民による道路・標識などの破損報告マップ
- ・同様に、「不審者情報」「まちの改善提案」などを報告するマップ

「消防団員向け業務効率化マップ」

「火災発生地点」「最寄りの水利の場所」「現在地」を同時にマップ上で確認することができます。また、「火災発生地点」に同心円を付与することにより、各地点間の距離感を直感的に把握することができます。

■運用ルール例

- 1 自治体消防団員等が、火災発生地点を登録。
- 2 火災発生地点のURLを、登録制メールにて配信。
- 3 各消防団員が、スマホでメールを受信し、火災発生地点および最寄りの、水利や結所を確認。
- 4 描画されている同心円により、火災発生地点と水利の距離を確認し、必要なホースの本数を把握。
- 5 必要な本数のホースを持って現場に向かう。

【具体的なマップの例】

- ・火災発生時に利用する、消防団向け情報共有マップ

「みんなで作るB級観光マップ」

住民や来訪者が、自らの趣味趣向をもとに観光スポットを投稿・共有。定番の観光スポットとは一味違った地域の観光名所を発掘できます。

住民、来訪者 → Info → 自治体 → Info → 住民、来訪者

【具体的なマップの例】

- ・アニメの舞台巡礼マップ
- ・変な顔のお地蔵さん巡りマップ

「他媒体と連動したマップ」

紙媒体や他のホームページと情報連携をすることができます。

記事を見る♪ → QRコード → 連動 → ページ番号 → ルートナビを利用する♪ → 方向音痴さん

これならもう迷わない!

【具体的なマップの例】

- ・観光協会による観光マップの作成(地図が読めない方向音痴向けにもOK)
- ・自治体が公開する各種オープンデータのビューアとして

「期間限定で利用するテンポラリなマップ」

たった一夜だけの活用でもOK。状況に応じた「ソレ専用の地図」を気軽に作ることができます。

Spot → 店舗情報投稿 → MAP → オススメ!! → 利用客がクチコミを投稿・閲覧

イベント運営者が、露店や仮設トイレの情報を投稿

【具体的なマップの例】

- ・綿日の露店の配置図(クチコミ投稿機能付き)
- ・駅伝、花火大会、ロックフェス等大きなイベントの地図

「クチコミ投稿機能」は、2016年4月現在 未実装。